

デートDVって聞いたことがありますか？

DVとは

- Domestic Violence(ドメスティックバイオレンス)
- 配偶者・恋人など親密な関係にある人からふるわれる暴力のこと

H13年にDV防止法制定

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律

デートDVとは

交際中の相手から受ける暴力

デートDVによる悪影響

人間関係を維持しにくくなる

異性が怖くなる



妊娠・中絶や
性感染症に

学校や仕事を
続けられなくなる

健康を損なう



どんな暴力でも決して許されないものです

相談窓口

デートDVは、重大な人権侵害です。ひとりで悩まないで、ご相談ください。
また、友達などから相談を受けたら、専門の相談機関があることを教えてあげてください。

人権侵害に関するご相談はこちら

みんなの人権110番(全国共通人権相談ダイヤル)

ゼロゼロみんなのひやくとおぼん

Tel. **0570-003-110**

差別や虐待、ハラスメント等、様々な人権問題についての相談を受け付ける相談電話です。電話は、おかけになった場所の最寄りの法務局・地方法務局につながります。自動音声ガイダンスに従い、相談を希望する人権問題の内容に応じ、番号を押してください。

- 女性 ▶ 1番
- 高齢者 ▶ 2番
- 障害者 ▶ 3番
- その他の人権問題 ▶ 4番

こどもの人権110番

ゼロゼロななのひやくとおぼん

Tel. **0120-007-110**

LINEじんけん相談



LINEから、人権相談をすることができます。

◀こちらから友だち追加してください

こどもの人権問題は、周囲の目に付きにくいところで多く起こっています。そして、被害者であることも自身も、その被害を外部に訴えるだけの力がまだ備わっていなかったり、身近な人に話しにくいといった状況等から、重大な結果に至って初めて気付くという例が少なくありません。そこで、こどもが発する信号をいち早くつかみ、その解決に導くための相談を受け付けています。

上記窓口の受付時間 平日 8:30~17:15

インターネット人権相談受付窓口

法務省の人権擁護機関では、インターネットでも人権相談を受け付けています。相談フォームに必要な事項を入力して送信していただくと、あなたの住所を管轄する法務局・地方法務局に相談に関する情報が送信され、後日、メール、電話又は面談により回答します。

インターネット人権相談

パソコン、携帯電話、スマートフォン共通
<https://www.jinken.go.jp/>

受付時間 24時間 365日



こどもの人権
SOS-eメール

パソコン、携帯電話、スマートフォン共通
<https://www.jinken.go.jp/kodomo>

デートDV

知っていますか？

Do you know about dating violence?



福島地方法務局

福島県人権擁護委員連合会
男女共同参画委員会

デートDVチェックリスト

つきあっている相手に、こんなことをされたり、感じたことはありませんか？

- いつも電話などで連絡してきて、行動をチェックされる。
- スマートフォンを勝手に操作される。
- 相手を最優先にしないと、怒ったりする。
- 怒ると物を叩いたりして、なんだか怖い。
- 叩かれたり、蹴られることがある。
- すごく優しいときと、すごくいやな態度のときがある。
- つきあっているから、嫌だと思っても相手の言うとおりにしてあげている。
- なんでも勝手に決められてしまう。

あてはまるものがあれば、
デートDVをされているのかも…

これって

デートDV?



言葉で相手を傷つけています。



相手の気持ちを聞かず、行動を制限しています。



相手の気持ちを尊重した会話になっています。

つきあっている相手に、こんなことをしたり、思ったりしていませんか？

- 自分の意見に従わないと、イライラしたり怒ったりする。
- 自分以外の異性と仲良くしていると、嫉妬したり責めたりする。
- 行動や服装をチェックしたり、指図するのは、つきあっているのだから当たり前だと思う。
- イライラすると、怒鳴ったり、相手の前で物を叩いたりする。
- 叩いたり、蹴ったりすることがある。
- いつも自分がリードしなければと思っている。
- 2人のことでも、いつも自分ひとりで決める。

あてはまるものがあれば、
デートDVをしているのかも…

すてきな関係をつくるために

① 相手を尊重する

彼、彼女が好きだから「自分のことを最優先にしてほしい」と思うかもしれませんが、でも、そのような気持ちを暴力でかなえようとするとデートDVになってしまいます。「相手の気持ちや考えを聞き、また自分も気持ちや考えを素直に伝えること」が大切です。

② 「自分らしさ」を大切にする

いつも「イヤ!」と言えず、相手に従っていたり、「女らしさ」「男らしさ」を強く思い込んでいると、「自分らしさ」が失われてしまいます。お互いの「自分らしさ」を大切にしていこう。

③ 暴力を許さない

相手にイヤな思いやこわい思いをさせて、傷つけてしまったら、それはデートDVかもしれません。暴力はどんな理由があっても許してはいけません。

もし、自分や友達がデートDVを受けているかな?と思ったら、学校の先生や親に相談してみてください。専門の相談機関もあります。(相談先は裏表紙にあります。)

何か不安に思うことがあったら、ひとりで悩まず相談しましょう